

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個03事03

政策名	1 グローバルロジスティクスの港		23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	港営部 港営課長	
基本施策名	01 国際・国内海上輸送機能の強化		事務事業	成果	コスト	連絡先 052-654-7871	企業担当、計画担当、港湾管理事務所、工事課	
個別施策名	03 完成自動車取扱機能を再編する							
事務事業名	03 金城地区における完成自動車取扱機能の強化		継続	維持	維持	事業期間	平成23年度～継続	
目的	金城コンテナターミナル跡地の完成自動車取扱機能を強化します。						根拠法令等	
概要	自動車専用船の岸壁利用を促進するため、荷役機械(ガントリークレーン)の移転、撤去を行い、背後ヤードの利用調整を行います。						実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	岸壁76・77号背後の荷さばき地のヤード整備を実施するため利用者調整を行います。						関連シート	

2 DO(実施)

24年度に実施した内容・結果	岸壁76・77号背後の荷さばき地のヤード整備を実施しました。						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
事業費計	千円				512,475	42,800	(款項目節) 歳出:建設費/整備費/施設補修費/工事請負費(H24)
一般会計	千円					42,800	
事業会計 施設運営事業会計	千円				512,475		(算出計算式) 契約金額
その他	千円						
人員費計	千円				4,310	4,358	(その他)
正規職員	人				0.50	0.50	
嘱託職員	人				0.00	0.00	
合計	千円				516,785	47,158	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
荷役機械の移転の数(基)	目標				1	-	(累計)1	金城4号機(1基)の移転完了数
	実績				1	-		
	達成率(単年度%)				100.0	-		
	達成率(累計%)				100.0	-		
岸壁利用可能延長数(m)	目標				660	760	(累計)760	金城4号機を撤去することによる岸壁76～78号の水際線の利用可能延長数
	実績				660	760		
	達成率(単年度%)				100.0	100.0		
	達成率(累計%)				86.8	100.0		
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)						その他特記事項
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						完成自動車の取扱機能を強化する必要があるためです。
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
	本組が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						ヤードの不陸整備を行い利用環境を整えることができました。
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						ヤード補修箇所の絞込みを行い適切に使用料を徴収しています。
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	完了			当面の整備目標は達成しました。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				

平成24年度完了